臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：膵癌における新規腫瘍関連分子の探索

１．研究の概要
手術で摘出した組織、採取した血液を用いて、膵癌の新しいマーカー分子を探索します。

２．目的
この研究の目的は、膵癌の診断に用いることのできる新たな分子を見つけることです。
なお、この研究は、膵癌の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3．研究実施予定期間
この研究は、倫理委員会承認後から令和 5 年 3 月まで行われます。

４．対象者
平成 14 年 1 月から平成 27 年 3 月までに本院旧第一外科に入院され、膵癌または胆道癌の治療を受けられた方が対象となります。

５．方法
膵癌の治療のために手術を行った場合、診断・検査で必要な検体を採取した腫瘍の残りの部分および余った正常膵臓の組織を採取します。この検体から必要な物質を抽出して、生化学的な手法を用いて目的とする物質の量を測定します。また、診断に用いた病理組織標本でも免疫染色という方法を用いて、目的とする物質の存在や量を測定します。
また膵癌の患者さんにおいて、血液に含まれる微小な小胞を回収し、それに含まれる物質を抽出し、測定します。
上記の研究に使用する目的で、平成 14 年 1 月から平成 27 年 3 月までに当院旧第一外科で加療を受けられた膵癌または胆道癌の患者さんのうち、すでに当施設で保存させていただいている組織や血液検体を本研究に使用させて頂きます。
〇本学における試料・情報の管理責任者
宮崎大学医学部　外科学講座肝胆膵外科学分野　准教授　旭吉　雅秀

６．費用負担
この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

７．利益及び不利益
この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

８．個人情報の保護
研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について
　ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

１０．研究資金及び利益相反について
　この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます
　なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業及び団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反はありません。

１１．研究成果の公表
　この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

１２．参加拒否したい場合の連絡先
　この研究に参加したくない（自分の検体およびデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

１３.疑問や質問があった場合の連絡先
　この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部　外科学講座　　大学院生　麻田　貴志

【連絡先】
電話：０９８５－８５－２８０８（肝胆膵外科学分野）
ＦＡＸ：０９８５－８５－３７８０

電話：０９８５－８５－９６１０（フロンティア科学総合研究センタープロジェクト研究部門）
ＦＡＸ：０９８５－８５－０６０９